

教育相談  
072-941-3365

情報推進  
072-943-5785

研究・研修  
072-943-5784

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>  
（「教育委員会」のページよりご覧ください）

## 家庭の教育力レベルアップ事業

校内教職員研修 「SSW視点からのアセスメント」  
八尾市SSW 磯田 智子先生・神田 雅章先生・一振 優子先生・山崎 瑞希先生

SSWとは・・・



SSWとは、スクールソーシャルワーカーの略称です。  
SSWは、福祉の専門性を有する者として、学校等においてソーシャルワークを行う専門家です。スクールソーシャルワークとは、児童生徒の最善の利益を考慮しながら、児童生徒の就学支援、健全育成を図るため、「児童生徒及び保護者への支援」並びに「学校組織への支援」を行うことをいいます。そのため、SSWの活動は、児童生徒という個人だけでなく、児童生徒の置かれている環境にも働きかけるといった特徴があります。学校内においては、支援を行う際のチーム体制づくり、役割分担や調整への助言も行います。

家庭の教育力レベルアップ事業は、不登校や問題行動、虐待等の課題に対して早期発見・早期対応をとることができるよう、事業指定校に対して、教職員研修を行うなど、教職員の資質向上・チームでの支援体制の構築を推進するものです。

今年度は、1学期の終わりから、夏休み、2学期の初めにかけて、「SSW視点からのアセスメント」と題して、事業指定校各校で教職員研修を開催しました。

<研修内容>

- アセスメントとは
  - 課題別に見るアセスメントのポイント（愛着課題・発達課題・環境的課題・いじめ問題）
  - 未然防止のための、スクリーニングシートの活用
  - 学校が抱える課題に対する相談
- 等

参加した先生方からは、「『どうしてこの子はこの行為をするのだろうか』などと課題の背景を捉えることが大切だと実感しました。」「スクリーニングシートを使うことで早期に課題に気づき、対応ができると思いました。」「アセスメントの必要性が改めてよく分かりました。」などの感想をいただきました。

教育センターでは、八尾市立学校を対象にSSWを派遣し、ケース会議でのアセスメントやプランニングのお手伝いを行っています。

## 子育て講座

日 時 平成30年9月20日(木) 10:00~12:00  
場 所 八尾市教育センター A棟2階 大研修室1

「子育て講座」は、八尾市内の希望する保護者を対象に、言葉の遅れや発達に心配のある子どもの自立に向けて、家庭でできる支援や関わり方について学ぶことを目的として実施しています。講師としてNPO法人ラヴィータ研究所 理事長 米田和子 先生をお招きしました。



講演では、「子どもの自立を育むかわり ~子どもの理解と支援のヒント~」と題して、ご自身の育児の経験も交えながら、子どもの発達への理解や、就学前の大切なこと、ペアレント・トレーニングの手法、子どものほめ方、支援のポイントなど、具体的で分かりやすいお話をさせていただきました。

参加した保護者からは、「ほめることの大切さ、一人ひとりに応じた対応が重要であることに気づかせて頂きました」「子どもの関わり方に対して、試行錯誤の毎日で悩みが付きません。今日のお話で、子育てについてヒントを深く知ることができました。」などの感想がありました。

## 【ご案内】遊びを通しての子育て学習会

「言葉が遅い」「集団に入りにくい」「学習に心配がある」など、幼稚園や小学校に入園・入学されるお子様のことで心配のある保護者とお子様を対象に、小集団での遊びを通しての学習会を下記の日程で行います。

回	日 時	内 容
1	平成30年11月10日(土) 午後2時~4時	「からだを使って遊ぼう！」
2	平成30年12月8日(土) 午後2時~4時	「作って遊ぼう！」
3	平成31年1月26日(土) 午後2時~4時	「親子で遊ぼう！」

- 対 象：障がいや言葉の遅れ、発達に心配がある就学前児（31年度就園・就学予定）とその保護者
- 会 場：八尾市教育センター（八尾市水越2-117）
- 申込受付：各開催日の2日前まで 電話にて（受付時間は9:00~17:00）
- 申込み先：八尾市教育センター 072-941-3365

### ◎教職員交流室をご利用ください◎

教育センターB棟2階「教職員交流室」は、先生方の交流の場となるよう、また研修の前後で学習を深めたり、話し合いができたりするスペースとして利用いただけます。また、交流室には八尾市文化財施設の資料やパンフレットを配架しており、八尾市や高安地域の歴史や文化に触れていただけるようになっております。ぜひご利用ください。

